

平成21年ホヤ類調査結果 No. 9

平成21年9月30日

北海道立函館水産試験場 調査研究部栽培技術科

9月28日に渡島各地区のホタテガイ付着物調査・ホヤラーバ調査を行いました。(同日予定の砂原・鹿部は時化のため欠測)

下記の通り、結果をお知らせ致します。

ザラボヤは重量を増やしていますが、各浜で違いがでてきました。

- ・重量・付着個体数ともに増加：長万部・八雲
- ・重量は増加・付着個体数は横ばい：森
- ・重量・付着個体数ともに横ばい：落部

長万部・八雲は特に要注意ですが、どの地区も引き続き増重に注意してください。

***現在秋のラーバピーク中ですが、シケの影響で出現密度はやや薄くなっています。**

新しく付着するもの以上に、今ホタテに付いているザラボヤへの警戒をお願いします。

1：耳吊ホタテ付着物調査結果

*各地区の耳吊養殖ホタテ一連を、上中下の3層に分けて付着物の重さを測定した。

各地区付着物調査でのホタテの様子・耳吊ロープ上層

*** 最もザラボヤ付着のひどい貝を並べたもの（全地区の全層がこの状態ではない）**



*ホタテ（殻高8~9cm）に付着したザラボヤ、5、6cm程に成長している

◀ 9月末付着物調査 測定データと各浜の付着の特徴 ▶

長万部 9/28 : 全層に5cm程のザラボヤ付着、個体数70個程

ホタテ1枚あたりの付着物	上層	中層	下層
ザラボヤ重量	160 g	145 g	129 g
全付着物重量	185 g	154 g	143 g
全付着物に対するザラボヤの割合	87 %	94 %	90 %
ザラボヤ個体数	71 個体	70 個体	45 個体

八雲 9/14 : 全層に5cm程のザラボヤが付着、個体数は150個程

ザラボヤ重量	188 g	230 g	142 g
全付着物重量	204 g	238 g	145 g
全付着物に対するザラボヤの割合	92 %	97 %	98 %
ザラボヤ個体数	135 個体	155 個体	167 個体

落部 9/25 : 全層に5cm程のザラボヤが付着、個体数は50個程

ザラボヤ重量	27 g	55 g	69 g
全付着物重量	31 g	64 g	94 g
全付着物に対するザラボヤの割合	87 %	86 %	73 %
ザラボヤ個体数	48 個体	34 個体	50 個体

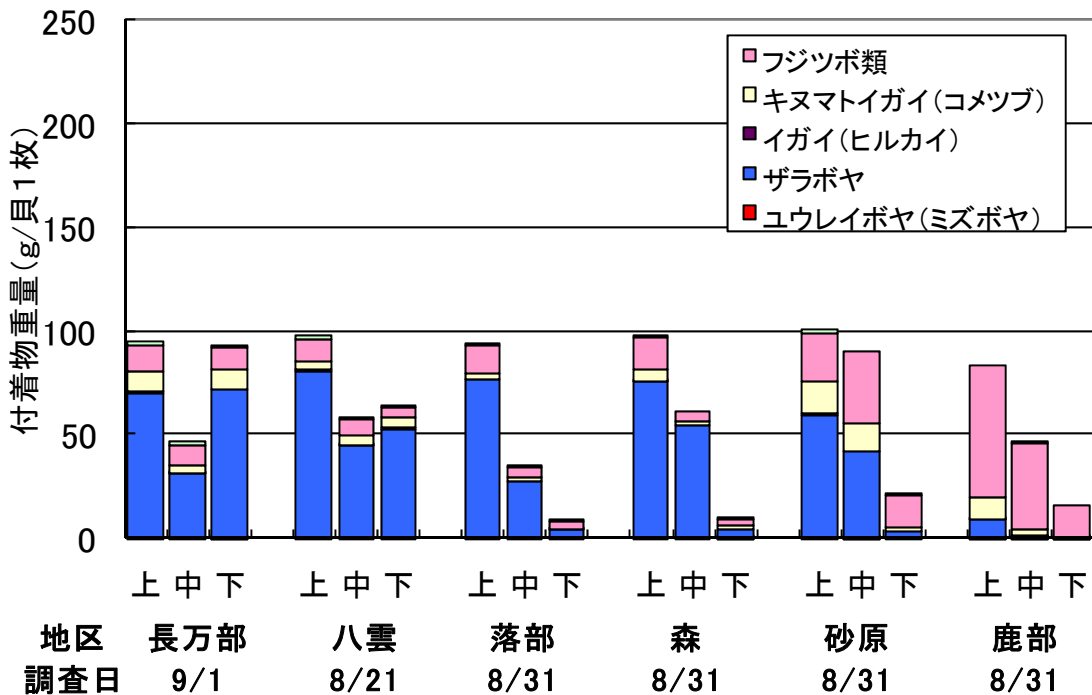
森 9/28 : 全層に5cm程のザラボヤが付着、個体数は50個程

ザラボヤ重量	111 g	143 g	118 g
全付着物重量	137 g	157 g	142 g
全付着物に対するザラボヤの割合	82 %	91 %	84 %
ザラボヤ個体数	41 個体	44 個体	29 個体

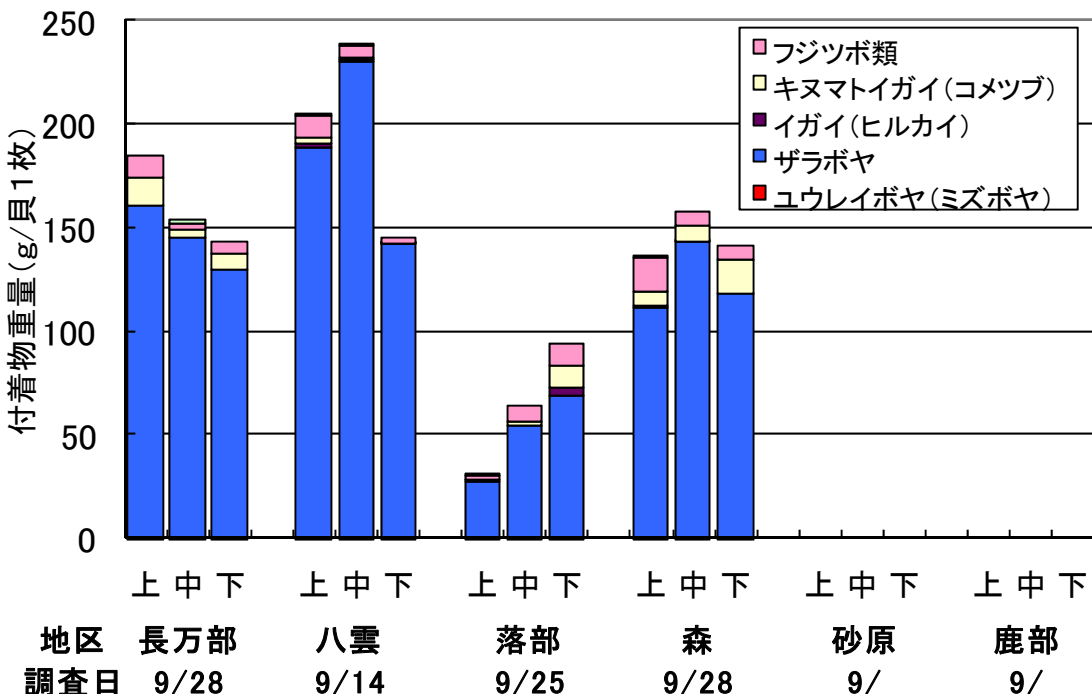
* 砂原・鹿部は時化のため欠測

【6地区付着物調査結果、前回8月末と今回9月末の比較グラフ】

① 前回 8月末調査 (8/21~9/1)



② 今回 9月末調査 (9/14~9/28)



* ザラボヤの付着傾向 (前回調査との比較)

- ・ 重量・個体数ともに増加 : 長万部・八雲
- ・ 重量は増加・個体数は横ばい : 森
- ・ 重量・個体数ともに横ばい : 落部

2：ホヤラーバ調査結果

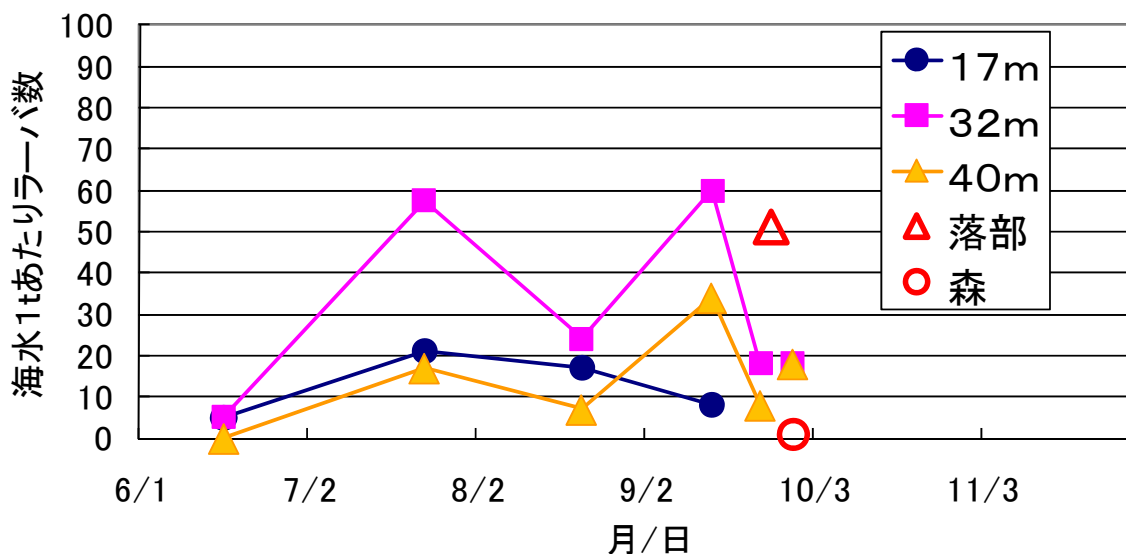
現在秋のラーバピーク中ですが、シケの影響で出現密度はやや薄くなっています。

①八雲定点+9月末各地区調査結果

八雲内浦・港沖 水深17m、32m、40mの3地点でラーバ採取。

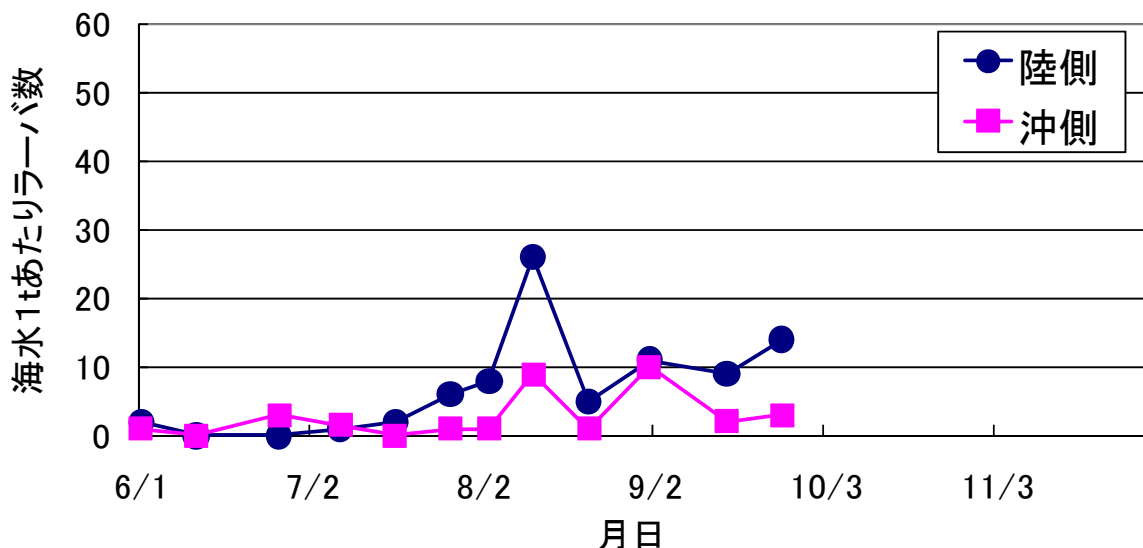
落部2マイル沖の値と森（尾白内）のデータを追加

*長万部・砂原・鹿部は欠測



②森定点 港から直線ライン1000m沖（陸側）、3000m沖（沖側）2地点でラーバ採取。

*陸側・1000m沖地点でのラーバ出現数が多い



次回は10月19日の週に八雲定期調査を予定しています。

結果がまとまり次第、速報致しますのでよろしくお願いします。

カラー版のホヤ情報原本は各組合まで送付しています。

函館水試HPでもホヤ情報を見ることができるようになりました。

【アドレス：<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/hakodate/>】

あわせて参考にして下さい。

《 9月末各地区ラーバ調査 測定データと各浜の特徴 》

八雲 9/14 : 水深 32m地点中心でザラボヤラーバが出現

海水 1 t あたりの出現数	水深 17m 地点	水深 32m 地点	水深 40m 地点	水深 50m 地点
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	2	5	2	2
ザラボヤ	8	60	34	1
その他ホヤ類	6	25	8	10

9/29

海水 1 t あたりの出現数	水深 32m 地点	水深 40m 地点
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	1	3
ザラボヤ	18	18
その他ホヤ類	0	2

落部 9/25 : 港沖直線ライン 2マイル沖でザラボヤラーバが多く出現

前回よりも若干沖よりにラーバが多い

海水 1 t あたりの出現数	0.5 マイル沖	1 マイル沖	2 マイル沖
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	1	2	8
ザラボヤ	11	13	51
その他ホヤ類	4	47	74

森 9/28 : 港沖直線ライン

海水 1 t あたりの出現数	1000m 沖	3000m 沖
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	4	1
ザラボヤ	14	3
その他ホヤ類	70	13

*9/28 森・尾白内 (付着物調査用の貝をあげた地点)

海水 1 t あたりの出現数	尾白内
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	0
ザラボヤ	1
その他ホヤ類	1

*長万部・砂原・鹿部は時化のため欠測

* 2009/9/14～9/28 9月末渡島6地区付着物調査 参考生データ詳細

付着物の種類	長万部			八雲(内浦)			落部		
	2009/9/28			2009/9/14			2009/9/25		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ユウレイボヤ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ザラボヤ	160.2	144.8	129.2	188.3	230.6	141.8	27.1	54.7	68.9
イガイ	0.0	0.0	0.0	2.3	0.1	0.0	0.0	0.0	4.0
キヌマトイガイ	13.6	4.6	8.4	2.9	1.0	0.3	1.5	2.0	10.4
フジツボ類他	11.1	3.0	5.7	10.4	6.4	3.0	1.9	7.1	10.9
その他	0.0	1.2	0.0	0.3	0.2	0.0	0.5	0.0	0.0
全付着重量g(全重-ホタテ)	184.9	153.5	143.3	204.2	238.2	145.1	31.0	63.8	94.2
3層平均値(全測定枚数)g	160.6			195.8			63.0		
ザラボヤの割合(重量%)	86.6	94.3	90.2	92.2	96.8	97.7	87.4	85.7	73.1
ザラボヤ全個体数	71	70	45	135	155	167	48	34	50

付着物の種類	森(尾白内)			砂原			鹿部(陸)できま		
	2009/9/28			2009/9/			2009/9/		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ユウレイボヤ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ザラボヤ	111.4	143.3	118.4						
イガイ	0.8	0.2	0.0						
キヌマトイガイ	6.8	7.5	15.8						
フジツボ類他	16.7	6.4	7.5						
その他	0.9	0.0	0.0	0.0					0.0
全付着重量g(全重-ホタテ)	136.5	157.4	141.7						
3層平均値(全測定枚数)g	145.2								
ザラボヤの割合(重量%)	81.6	91.1	83.6						
ザラボヤ全個体数	41	44	29						

時化のため欠測